

文書館ふくい

NO.107 福井県文書館 平成31年3月発行

〒918-8113 福井市下馬町 51-11 電話 0776-33-8890 URL <http://www.library-archives.pref.fukui.jp/>

■磁杯 侍医 蟹之足 春嶽・容堂おくりもの合戦 鶴 シイタケ 鯨肉 ■



↑ 松平春嶽 → 山内容堂

1863年(文久3)12月28日、京都。
前福井藩主松平春嶽が、この日京都に到着した前土佐藩主山内容堂に、「御着京之御祝儀之印」として『磁杯』をおくりました(一緒に『侍医』も)。これが“合戦”のはじまりでした……
容堂はライフル銃(螺旋銃)を持ち出し、春嶽は顔に汗(赧汗)、生物兵器?!(蟹之足)も登場して容堂「ラビー」。
最後は容堂が“鯨海酔侯”の名にかけて、土佐の切り札を投入(昨夜鯨肉被投)。ようやく決着とあいになりました。
月替展示では、春夏秋冬たえまなく、人々の間を行き交っていた江戸時代の贈答品を紹介しています(4月24日(水))まで。



国立国会図書館電子展示会「近代日本人の肖像」より

■講座案内■

◎フィアラ先生の古典文学ゼミナール

『徒然草』を読む 第6回(最終回)

日 時: 3月16日(土) 13:30~15:00

講 師: カレル・フィアラ (文書館古典文学顧問・福井県立大学名誉教授)

会 場: 文書館 研修室

定 員: 40名(要申込、先着順)

*『すらすら読める徒然草』中野孝次 著(講談社文庫)(ISBN978-4-06-277705-6)をご用意ください。

◎専門講座 ふくいのアーカイブズを読み解く

「豊臣秀吉の「唐入り」構想

—「組屋文書」の山中橋内書状を中心に—

日 時: 3月17日(日) 13:30~15:00

講 師: 藤井讓治氏 (文書館記録資料アドバイザー・京都大学名誉教授)

会 場: 県立図書館 多目的ホール

定 員: 70名(要申込、先着順)

江戸時代後期に、組屋家*の屏風の下張りから豊臣秀吉の右筆山中橋内が北政所の侍女に送った書状が発見されました。

講座では、昨年秋に修復を終えたその書状から浮かび上がる秀吉のアジア支配構想について考察を加えていきます。

*組屋家:豊臣期に豊臣家や浅野氏をはじめとする領主とも深い関係を結び、廻船や貿易で活躍した若狭小浜の初期豪商

◎公文書と写真でふりかえる

「さよなら平成」展

会 期: 3月15日(金)~4月30日(火・祝)

会 場: 若狭図書学習センター 多目的ホール

文書館に引き続き、若狭図書学習センターでも!

あとふた月ほどで「平成」時代がおわり、新たな「??」時代がはじまります。

「??」時代を前に恐竜博物館、サンドーム福井、舞若道、年縞博物館、福井の30年を公文書と写真でふりかえります。

■ちょっと昔の3月風景■



日の出立体交差 No.2 昭和 42.3.22 63613



万国博パレード 万国博パレード 昭和 42.3.13 63609



うまい米づくり(農業試験場) 昭和 44.3.12 63864



子供の夜廻り(芦原町) 昭和 56.3.2 68309

■3月の開館日カレンダー■

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

は休館日です

■ご利用案内■

開館時間 午前9時~午後5時

臨時休館 3月18日(月)~3月25日(月)

※システム更新のため

■フレンドリーバスをご利用ください■



■ 今月の展示 ■

福井県文書館月替展示

春夏秋冬 人の間を行きかう 贈答品 やっぱりうれしい ふるさと土産

おくりもの お国自慢

2019年(平成31)

3月1日(金) → 4月24日(水)

くらえっ
福井のウニ!
タラ!!
とどめは…
カニじゃ!



九十九橋



「九十九橋」(「福井城旧景」より福井県立図書館蔵)

福井県文書館 FUKUI PREFECTURAL ARCHIVES 福井県文書館閲覧室
開館時間 9:00~17:00 入館無料

918-8113 福井市下馬町 51-11 TEL 0776-33-8890 FAX 0776-33-8891 <http://www.library-archives.pref.fukui.jp> bunshokan@pref.fukui.lg.jp